



熊野町立熊野第一小学校
令和2年 12月 21日
校長 平岡 弘資

これまで、これからも大切にしたい学校での学びとは・・・

県内でも初雪があり、すっかり冬モードになりました。ここに来て第3波と言われる新型コロナウイルス感染の拡大。ウィルスが身近に迫っている感覚が強くなってきました。学校においても感染予防に十分配慮して教育活動を進めてまいりたいと思います。

さて今年も残りわずか。今年はコロナ禍の影響で、これまで経験したことのない対応をせざるを得ない年となりました。年度当初すぐの休校から始まり、短い夏休み、いろいろな行事の中止や延期。なかなか思うような教育活動を進めることができませんでした。まさにそうした中で学校での子供たちの学びについて、改めて考えることが多かったように思います。学校で子供たちに学ばせることは何だろう・・・子供たちは学校で何を学ぶのだろう・・・

先日6年生は四国方面へ修学旅行に行ってきました。本来なら5月に関西方面に行く予定でしたが、行き先も変更し12月実施としました。ウィルス感染が拡がる中、保護者の方々にもご心配をおかけしましたが無事終了しました。これまで小学校卒業前の6年生に「小学校で一番の思い出は何？」と尋ねると、一番多いのが修学旅行です。出発前から旅行地の学習、班行動の予定などわくわくしながら取り組んでいました。初日も大きな問題も無く、ホテルに入ってから体調がひどく悪い子は出ませんでした。二日目のことです。全員が金比羅山の石段を御本宮まで半分の辺りまで登り、その後は御本宮まで登る班、下りてお土産を買う班、それぞれ自分たちで決めて班行動することになっていました。けっこうきつい石段。私は御本宮まで登ろうと決めました。登っているとある班の男子と女子がもめています。御本宮に登りお守りを買いたい男子。下の店で買い物をしたい女子。男子「御本宮まで行って決めていたじゃん。」女子「時間もないし、下に下りてお土産買おうよ。」男子「じゃ勝手に行けば。自分たちは登るから。」・・・私「だめだよ。班行動になっているだからもう一度しっかり話を決めて。」そう言ってから私は御本宮まで登りました。お参りをした後、足ががくがくさせながら下りていると、さっきの班に会いました。男子がお守りを持っているので、「どうしたの？」と聞くと男子「みんなで御本宮まで行きました。」と答えます。「話し合っただけだね。」男子「そうです。」集団で行動することと単独で行動することは違います。修学旅行では楽しみながらも集団で折り合いをつけながら協働的に行動することも大切な学びです。集団で生活することは当然トラブルが起こる可能性をはらんでいます。それを解決していく力を付けていくことは、まさにこれまでも、そしてこれからも学校で大切にしたい学びの一つです。二日間天気も良く、大きな問題も起きず子供たちにとって思い出に残る修学旅行になったことでしょう。



もう一つ学校での学びの様子を紹介します。先日なかよし班によるロング昼休憩での遊びがありました。なかよし班とは1年生から6年生までが縦割りで作った班のことです。本当は年度当初から活動したかったのですが、ようやく取組が始まりました。6年生がリーダーとなって下級生の面倒を見る姿は優しさにあふれています。1年生がお兄さん、お姉さんを頼って楽しく遊んでいる姿も微笑ましく感じます。こういう活動も学校で大切にしたい学びです。鬼ごっこをしていて転んだ下級生を「大丈夫？」と言って、砂をはらっている姿に心が温かくなりました。

学校生活の様子

＜6年修学旅行＞ 12月6日(日)～7日(月)に修学旅行に行ってきました。



愛媛県と香川県に1泊2日で修学旅行に行きました。感染症対策をしながらの旅になりましたが、楽しく過ごすことができました。おかげさまで、無事に全日程を終えることができました。ありがとうございました。

＜2年「人権の花」贈呈式＞ 人権擁護委員さんからヒヤシンスの花を受け取りました。

今年は、感染症予防のため2年生の代表者が贈呈式に参加しました。いただいた花を育てることで、「優しさと思いやりの心」も育てていきたいと思います。



＜不審者対応避難訓練＞



学校内に不審者が侵入した場合に備えて、教室の鍵をしめたり、バリケードを作ったりし、命を守る訓練を実施しました。各クラスで皆真剣に取り組みました。

「新型コロナウイルス感染症への対応」についてのお願い

12月28日(月)～1月3日(日)は年末年始休業のため学校が閉庁となります。この期間に、児童等に新型コロナウイルス感染症に関わる次のような事案が起こった場合に、熊野町役場(082-820-5600)への電話連絡をお願いします。

・家族内で、PCR検査を受ける方が出た場合とその結果について 等

